



岩江中だより

第 19 号

発行日:平成27年 8月25日

発行:三春町立岩江中学校

電話:0247-62-8290

FAX:0247-62-8380

E-mail:school@iwae-i.fks.ed.jp

学校経営基本方針『こころ豊かに』～「共に」語り合い、分かち合い、成長する学校～

【安心・安全も「自立」！ ～日赤AED研修に取り組みました。～】

昨年度より懸案になっていたことでしたが、子どもたちの安全・安心の確保にむけて、『自立』の教育目標のもと、自らの命を自ら守れる子どもづくりの一環として、子どもたち自身がAEDの使用法等を身につけ、いざというときに、自らも、大切な仲間をも守れる方法等について学べる機会の必要性を検討していました。

三春町の岩江中(佐藤和典校長)の赤十字救急法講習会は十三日、同校体育館で開かれ、生徒が心肺蘇生法などを学んだ。特徴のある教育活動の一環で、全校生約百二十人が人工呼吸、自動体外式除細動器(AED)の使い方などの指導を受け、真剣な表情で講習に臨んでいた。

AEDの使い方学ぶ 三春の岩江中日赤支部講習



心肺蘇生法の講習を受ける生徒

それが今年度早い時期に実現しました。校内だけではなく、いつ、どこでも、どんな不測の事態に遭遇するか分かりません。そんなときにこそ、『訓練』がものを言います。日赤の救急法講習会を活用し、生徒自らが先生方と一緒に、実際に救急法やAEDの使用法等について学びました。「一度やったから。」というのではなく、今後も、『自らの命を自ら守れる生徒』をめざし、安全・安心面からも『自立』できる子どもづくりに取り組んでまいります。

【少しでも仲間と共に！ ～一丸となって民報杯に挑戦しました。～】

大切な仲間と過ごした部活動。夏休みの前後にもさまざまな大会等が実施されました。野球の大会「民報杯」へも本校野球部が参加し、仲間と過ごす大切なひとときを味わっていました。これまで幾度となく、保護者のみなさんには送迎・応援等でご尽力をいただきました。お父さん方の力強い応援、おそろいのTシャツでのお母さん方の応援、「53」番の応援、コーチとしてお父さんお二人の応援など、たくさんの激励を受けての部活動でした。たくさんのみなさんに見守られて過ごしたかけがえのない時間を大切に、これからの学校生活や人生を歩んでいってほしいと強く感じました。



【努力の積み重ね！ ～担任より一人ひとりに通知票が手渡されました。～】

夏休みのお子様の生活はいかがでしたでしょうか。子どもたちは、学習、手伝い、部活動、特設駅伝・合唱部、地域のお祭などの行事、夏期講習など、さまざまな活動に一生懸命に取り組ん

でいたことと思います。

第1学期末には、それぞれの担任の先生から通知票が配付され、それが夏休みの大きな指針としていただけたと思います。

いよいよ第2学期が始まります。1学期の成果と課題、そして、夏休みのがんばりを振り返って、また、新たな学校生活に「共に」取り組んでまいりましょう。

【あったかなトイレに座って！

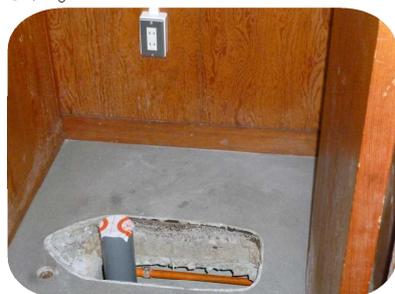
～温かな便座と洋式トイレを整備していただきました。～】

夏休みの間、校舎内では、和式トイレから洋式トイレへの据え換え工事が行われていました。おかげさまで、夏休み終盤には工事も完成し、温くなる便座も用意していただいたので、寒い冬に冷たい便座に腰掛けなくてもいいようにもなりました。冬休みには、これも懸案だった音楽室の照明のLED照明への付け替え工事も待っています。昨年度は地域の方々の働きかけで街灯を2基も灯していただいたり、トイレを全部洋式の温かなトイレに直していただいたり、音楽室の照明を付け替えていただいたり、他にもたくさんの修繕等に即座に対応していただいている町の教育委員会のみなさんや町当局のみなさんに心より感謝申し上げます。たくさんのみなさまにこれからも見守られつつ、岩江中学校は進んでまいります。ありがとうございます。

もう一つ、トイレ工事で感じたことがあります。右の写真は、一日の工事が終了したあとのトイレのスリッパです。そのトイレは工事中のため使用禁止、業者さんはまた明日来て工事を続けるのに、スリッパのかかと・つま先をきちんとそろえ、こんなにきれいにして一日の作業を終え、帰社されました。さすがにプロの仕事だなあと感じました。

我々教師集団も、まぎれもなく、教育のプロの端くれです。そんな細かいところにまで心配りのできる存在でなくてはなりません。子どもたちの心をしっかり見すえ、社会の動きを体で感じ、一人前の社会人の育成にむけて子どもたちを指導していかなければならないという使命を負っています。

いい仕事を見せていただき、プロとしての心がけというものについて再考させられた出来事でした。



【太陽光パネルが設置されます。～非常災害時の緊急電源を確保します。～】

緊急災害時の対応を可能とする、電源確保のための太陽光パネルの設置工事が始まります。

8月24日から、仮設の事務所やトイレをプールと道路の間に設置し、実際の工事は、9月1日より始まる予定です。工事業者さんの車両がやってくるのが子どもたちの登校時間と重なるため、十分注意して工事作業にあたるようお願いしました。

工期は、今のところ、12月末日の予定だそうです。

学校の駐車場に入って子どもたちを下ろしていただくという、送迎の際の対応はこれまでのままですが、保護者のみなさまもシートベルトを全席着用し、安全に十分ご注意くださいようお願いいたします。

